

新西部工場（仮称）整備事業 入札説明書等に関する質問及び意見（第2回）に対する回答

No	資料名	議題	該当箇所				質問	回答
			頁	第	数	(数)		
1	要求水準書	灰クレーン	107	第3章 第8節	6	(4) 10)	「灰クレーンのガータ上は、機器部を除いて歩廊から天井までの高さは2.4m以上のスペースを有するものとする。」とありますが、ガータとはランウェイガータを指し、クレーン等安全規則 第十三条 二 で規定されている「歩道の上方にあるものとの間隔は1.8m以上とすること。」に対して今回は2.4m以上確保することが求められているものと理解してよろしいでしょうか	クレーンガーダを設けない走行のみのクレーンの場合にはランウェイガータ上から、クレーンガーダを設けて走行横行を行うクレーンの場合にはクレーンガーダ上から、それぞれ機器部を除き、歩廊から天井までの高さを2.4m以上確保してください。
2	要求水準書	排水処理設備	116	第3章 第10節	3		「表3.10.2 ポンプ類 その他必要なポンプ 2基(交互運転)」とありますが、排水処理薬品等の劇物の緊急漏洩時用として、防液堤内に小型の排液吸上げポンプを常設しますが、緊急漏洩時の排液移送が目的であり、使用頻度の低さから機器劣化が早まる懸念があるため、予備機を倉庫保管(同型については共通予備)としてもよろしいでしょうか。	常時運転を前提としないものである場合は、同型の共通予備機を倉庫保管とする提案を可とします。ただし、共通予備機の台数については、緊急時に必要な排液移送機能を確実に確保できるよう、故障時の復旧方法等具体的な仕様等も含め、契約後に協議するものとします。
3	要求水準書	盤の構造	126	第3章第11 節	11	(4)	塗装方法について、屋外設備のSUS製の盤の場合は塗装は不要との認識でよろしいでしょうか。	原則として、要求水準書P24に示す「福岡市プラント電気設備工事一般仕様書」の塗装に関する規定によるものとします。
4	要求水準書	仮設計量設備	179	第6章 第1節	1	(5) 1) ⑤	特記事項「⑤・・・また、中央制御室等からの遠隔制御も可能とすること。」とありますが、遠隔制御が可能な場所は、中央制御室を基本としたご指定の1箇所と考えてよろしいでしょうか。また、電源は現施設よりいただけるものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	様式集	交付対象区分	様式 4-1-2				助燃装置に使用する水素関連設備(水素製造装置等)については、「対象内(1/3)」の区分に該当するという理解でよろしいでしょうか。	交付対象の可否については、事業者決定後に提案内容を踏まえ環境省と協議する必要があると考えていることから、提案時の様式4-1-2には「対象外」として記載してください。

No	資料名	議題	該当箇所				質問	回答
			頁	第	数	(数)		
6	様式集	業務工程表	様式 5-2				「※以下の書類を工程表ごとに作成し、下記表の様式番号と、受付番号を記載すること」とありますが、各工程間の関連を一括して見やすくするため、解体工事工程表、設計業務工程表、建設工事工程表を様式番号を併記した上で1枚にまとめて提出してもよろしいでしょうか。	様式5-2については、各工程間の関連性を分かりやすく示すことを目的として、解体工事工程表、設計業務工程表及び建設工事工程表を様式番号を併記のうえ、1枚にまとめて提出することも可とします。
7	様式集	水道料金	様式 5-7				水道料金の算出にあたって“メーター口径250mm”とのご指示ですが、本施設の使用水量を考慮すると、より小さなメーター口径でも問題ないと考えます。水道料金単価を設定するにあたって使用するメーター口径については、事業者にて想定するものとしてよろしいでしょうか。	現西部工場のメーター口径が150mmのため、様式5-7の水道料金単価の算出条件をメーター口径150mmに修正します。 水道料金単価の算出にあたっては、メーター口径(150mm)を用いて算定してください。なお、実施設計段階において、関係機関との協議し定めた給水計画等に基づき、必要口径について決定するものとします。
8	官民対話の実施結果		5	No.17			西部3Rステーションおよび福岡100プラザ西への電源ケーブル更新について、現地調査の結果、既存キュービクル廻りは埋設二次側配線が多数あり、新たな管路布設は困難なため、既存管路の高圧ケーブルを引き抜き、新西部工場からの高圧ケーブルを引き込む計画としてよろしいでしょうか。 福岡100プラザ西へは2回線受電となっておりますので、高圧ケーブル引替え時は外部からの回線へ切替での作業で計画して宜しいでしょうか。 また既存管路・ハンドホールについては閲覧等資料の「既設ケーブル配線経路図」を正として計画し、実際の施工時には配管配線ルートを探查・調査した上で実施致します。	有効な質問回答No.147のとおり、原則として更新するものとなりますが、埋設での更新が困難な場合は、外部施設への影響及び新工場稼働後30年以上の使用を考慮したうえで、協議により決定するものとします。 福岡100プラザ西への高圧ケーブル更新時の受電方法については、施設運営に支障が生じない計画であれば可とします。なお、詳細については、施工計画作成後に施設管理者との協議のうえ決定するものとします。 既存管路及びハンドホールについては、拝承しました。
9	官民対話の実施結果		5	No.17			総合西市民プールへの電源ケーブル更新について、現地調査の結果、埋設特高配管配線があり、新たな管路布設が困難な箇所があります。現西部工場と既存ハンドホールとの間の管路上に新たなハンドホールを設置し、既存管路を利用して既存高圧ケーブルと接続する計画としてもよろしいでしょうか。	現西部工場の解体工事に支障が生じない場所であれば、可とします。 既存高圧ケーブルとの接続箇所及び方法については、詳細設計時に協議により決定するものとします。